

「都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査」調査結果

番号	都道府県名	問1
		<p>貴館では、貴都道府県内市町村立図書館への情報発信に利用しているツールはどのようなものですか？当てはまるものを全てお答えください。</p> <p>ア. 都道府県立図書館職員による市町村立図書館への巡回訪問 (訪問頻度 年 回) イ. ほぼ全ての市町村立図書館が集まる会議(開催頻度 年 回) ウ. 都道府県立図書館主催研修(研修概要) エ. 都道府県立図書館だより等市町村立図書館向け紙媒体・情報誌 (発行頻度 年 回) オ. 市町村立図書館への文書の郵送(休館の通知など一斉に発送するもの) (郵送頻度 年 回) カ. メーリングリスト等による市町村立図書館へ向けた一斉送信 (送信頻度 年 回) キ. 非公開SNS(IDとパスワードが必要なもの) ク. 公立図書館専用サイト(IDとパスワードが必要なもの) ケ. その他</p>
1	北海道	<p>ウ、オ(10)、カ(20)、ク</p> <p>北海道図書館大会、新任職員研修、中堅職員研修、全道図書館サービス研修、全道図書館専門研修(年4回)</p>
2	青森県	<p>イ(2)、ウ、オ(20)、ク</p> <p>・初任者研修(勤務経験2年以内の市町村立図書館等職員及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者を対象に、5～6月中に3回開催) ・実務研修(市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員を対象に、10月頃に開催)</p>
3	岩手県	<p>ア(1)、イ(1)、ウ、エ(2)、オ(54)、カ、ク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任図書館長等研修 ・ 初任職員研修 ・ 中堅職員研修 ・ 図書館職員・図書館協議会員合同研修 ・ 専門研修
4	宮城県	<p>ア(2)、イ(3)、ウ、エ(3)、オ(50)、ク</p> <p>ウ: 図書館初任者向け研修, 著作権講習, 児童サービス関連研修, 障害者サービス関連研修, レファレンス研修, 接遇等。</p>
5	秋田県	<p>ア(2)、イ(1)、ウ、エ(3)、カ(89)、キ、ク</p> <p>市町村図書館・公民館図書室職員初任者研修会、秋田県図書館大会、市町村図書館・公民館図書室職員研修会</p>
6	山形県	<p>ア(2)、イ(1)、ウ、エ(3)、オ(30)、カ(100)</p> <p>ウ: 危機管理研修・資料デジタル化の基礎研修・データベース研修(本年度例) ・イについて これに加えて、各地区の代表館で構成するワーキンググループが年2回。 ・オについて 正確な数は不明。 ・カについて 研修のお知らせや報告、県外図書館等の情報提供、共催事業についてのやりとり、イベントの案内、図書館だより送付、新サービスのお知らせ等様々あるため数え切れない。</p>
7	福島県	<p>ア(9)、イ(1)、ウ、エ(6)</p> <p>ウ(県主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福島県公共図書館・公民館図書室職員等初任者研修会」(概ね3年未満の職員対象) ・「福島県公共図書館・公民館図書室職員等専門研修会」(内容に特化したテーマ) ・「県内図書館初任者実務研修」(当該年度採用職員を県立図書館で3日間の受入研修) <p>(県公共図書館協会主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福島県公共図書館協会館種別研修会」(図書館と公民館で実施、中堅職員対象)

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

8	茨城県	ア(1)、イ(1)、オ(随時)、カ(随時)、ク
9	栃木県	ア(1)、イ(1)、ウ、エ、オ(随時)、カ(随時)、ク 市町立図書館の協力業務担当者を集めた研修は実施していないが、市町立図書館等職員向け研修会は年に6回開催(図書館等職員基礎研修会、レファレンス基礎研修会、中堅職員ステップアップ研修会、図書館経営研修会、レファレンス応用研修会、児童サービス研修会)しており、そこで必要に応じて情報伝達を行うことがある。 エは、一般向けに発行している「図書館だより」のみ。貴館で発行されている「協力車だより」のような、担当者向け資料は発行していない。 オは、文書により通知する必要が生じた場合に実施(協力車による送付を含む)。 カは、メールリングリストではなく、メールの一斉送信により必要に応じて実施。(研修の開催通知、蔵書点検の通知など。)
10	群馬県	イ(1)、ウ、ク ウ:学校図書館関係者実務研修会、群馬県図書館協会開催による図書館職員初級研修・図書館職員実務研修・図書館職員専門研修
11	埼玉県	ア(12)、イ(2)、ウ、エ、オ、カ、ク 埼玉県県図書館協会開催による図書館職員初級研修・図書館職員実務研修・図書館職員専門研修
12	千葉県	ア(2)、ウ、オ(51(協力車巡回週数))、カ(10)、ク 新任職員研修1回、中堅職員研修1回、図書館長研究協議会1回、児童サービス基礎研修会5回、地域行政資料研修会1回、レファレンス研修会2回、課題解決支援サービス研修会1回、図書館音訳者養成講座2回、読書支援機器活用講座2回、サピエ図書館活用講座、電子書籍活用講座の12件を実施。 他に千葉県公共図書館協会が実施する職員研修大会、参考郷土等スキルアップ研修会(年2回)、児童サービススキルアップ研集会(年3回、2コース)、大学等との連携研修(年2回)、先進図書館視察研修(年2回)がある。
13	東京都	イ(8)、ウ、カ(25)、ク、ケ ウ:講演会、新館見学会、レファレンス研修、児童図書館専門研修、障害者サービス研修等 ケ:協力車による文書の送付
14	神奈川県	ア(23)、イ(1)、ウ、カ(12)、ク 基礎研修3日程度、専門研修として「専門図書館」、「図書館経営」、「レファレンス」、「地域資料・資料保存・特色ある資料の受入・整理・保存他」のテーマで6日程度実施している。 なお、当館主催ではないが、このほかに神奈川県図書館協会研修委員会による研修会が年間10回程度実施されている。
15	新潟県	ア(23)、イ(2)、ウ、オ(随時)、ク 新任職員研修、中堅職員研修、職員専門研修、児童部門研究集会、総合部門研究集会
16	富山県	イ(2)、ウ、エ(3)、ク、ケ ウ:新任職員研修会、先進図書館見学、中堅職員研修会、公共図書館全県研究集会、図書館職員研修会を富山県図書館協会と共催で実施。 ケ:富山県図書館協会内にある公共図書館部会委員会
17	石川県	ア(1)、イ(3)、ウ、エ(12)、カ、ク、ケ ウ:実務講習会(初任者研修、児童サービス研修(2回)、レファレンス研修、図書館運営研修)年5回(※石川県立図書館に事務局を置く石川県公共図書館協議会の主催によるもの) ケ:市町立図書館への文書(県立図書館および市町立図書館からの文書)等を相互貸借用の宅配便(週2回)のコンテナボックスに同梱して発送する。

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

18	福井県	ア(1)、イ(3)、ウ、オ(不定期)、ク、ケ ウ：・福井県公共図書館職員基礎講座、実務講座、専門講座 ・福井県図書館協会による福井県図書館関係職員研修会 ・福井県公共図書館児童サービス研修会 ケ：FAXによる文書の送信
19	山梨県	ア(1)、イ(2)、ウ、エ(2)、カ(24)、ケ ウ：・図書館職員専門研修 年6回開催 ・児童青少年サービス講座中級編(全5回) 児童・青少年サービスを担当に3年以上就いている方を対象に実施。 ・子どもの読書活動推進スキルアップ講座(全5回) ケ：・文書等の送付は、資料搬送車を利用
20	長野県	ア(39)、イ(1)、ウ、オ(12)、ケ ウ：・初任職員研修(講義1回、レファレンス実習1回) ・バリアフリー研修(年1回) ・図書館研修(H27から新規。主に中堅職員以上を対象) →著作権講座、その他現在企画中 ケ：広域毎に行われる市町村立図書館・公民館図書室の担当者会議への出席(開催頻度は地域によって異なる)
21	岐阜県	ア(3年で1巡)、イ(1)、ウ、エ(各月)、オ、カ、ケ 司書等研修会(合計4日間)。初任者専門研修(1日)。児童サービス実践研修講座。相互貸借担当者研修(同じものを3回)。岐阜大学との共催研修。出前講座(依頼を受けて出向く)。OJTによる実習研修(依頼を受けて館内で実施。少人数)、図書館活動研究大会(県図書館協会)、職員研究集会(県公共図書館協議会)
22	静岡県	ア(9)、イ(2)、ウ、エ(4)、オ(52)、カ(19)、ク ウ：・公立図書館等職員基礎研修 ・公立図書館等職員専門研修 ・公立図書館等職員特別研修 ・静岡県図書館ネットワーク研修 ・臨時研修 ・出前レファレンス研修 ・新刊児童図書巡回展示研修会
23	愛知県	ア(3年で1巡)、イ(2)、ウ、エ(12)、カ(50)、ク、ケ ウ(YAサービス、障害者サービス、デジタル資料) ケ(愛知県図書館が事務局をしている愛知図書館協会、愛知県公立図書館長協議会による研修)
24	三重県	ア(1~2)、イ(6)、ウ、ク 初任者研修：図書館サービス全体について、2日間かけて行っている 中堅職員研修：ある程度の経験を有する職員を対象に、1日終日をかけて行っている。 三重県図書館協会主催による研修：半日程度の講座やワークショップなどを行っている。
25	滋賀県	ア(6)、イ(3)、ウ、ク イ…滋賀県公共図書館協議会(事務局は県立図書館)で実務担当者会議を年3回程度実施。そのうち1回は協力担当者の会議としている。 ウ…図書館員専門講座(前期)、図書館員専門講座(館長研修)、図書館員専門講座(後期)(前期は主に新任職員向け、後期は中堅職員向け)滋賀県公共図書館協議会研修会

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

26	京都府	ア(各館6回)、ウ、エ(4)、ク、ケ ウ: 初任者研修、初任者研修(レファレンス)、中級者研修(レファレンス) (各年1回) 図書館・読書施設等職員研修(出前研修)(年3回、各回3会場) ケ: 京都府図書館等連絡協議会総会(年1回)、相互協力実務担当者会議(年1回)、研修会(年3回)、会報発行(年2回)
27	大阪府	ア(1)、イ(4)、ウ、オ(随時(協力車利用))、カ(88)、ク H26年度実績として 大阪府図書館司書セミナー 6回 情報検索出前講習 8回 児童サービス基本研修(大阪公共図書館協会より依頼) 1回 児童サービス実務研修(大阪公共図書館協会より依頼) 2回 参考業務実務研修(大阪公共図書館協会より依頼) 4回(中之島図書館実施分含む) 子どもの読書推進活動支援員養成講座 3回 公立図書館と学校との合同研修 3回 障がい者サービス担当職員向け講座実習(社団法人日本図書館協会より依頼) 1回 障がい者サービス研修会 1回 近畿視覚障害者情報サービス研究協議会平成26年度職員研修会 1回(共催)
28	兵庫県	イ(1)、ウ、エ(2)、オ(50)、カ(年10回程度) 図書館等職員研修講座 館長研修 図書館等職員研修講座 新任研修 図書館等職員研修講座 レファレンス研修 図書館等職員研修講座 テーマ別研修
29	奈良県	イ(3)、ウ、エ(年1回2種)、オ、カ 県内の公共図書館職員を対象とした研修(年2回実施) 研修時には、県からの広報や意見交換・情報交換の場ともなっている。
30	和歌山県	ア(2)、イ(1)、ウ、エ(4)、オ、カ(10)、ケ ウ: 初任者研修 ケ: 和歌山市民図書館との定期交流(訪問頻度年12回)
31	鳥取県	ア(1)、イ(2)、ウ、カ(10)、ケ ウ: ・図書館職員実務研修会(年1回 新任職員向け 県立図書館のサービス説明等) ・図書館業務専門講座(年4回 先進事例、ニーズ等に応じてテーマ設定) ・学校図書館司書研修会(年2回 高等学校図書館職員向け) ・児童生徒の学ぶ意欲を育てる講座(各地域で計3回 小中学校図書館職員向け) ケ: 実務担当者会(随時 部門別)
32	島根県	ア(2~3)、イ(1)、ウ、エ(2)、オ、カ、ク ウ(初任職員研修、専門研修)
33	岡山県	ア(66)、イ(2)、ウ、エ(2-12)、カ、ク ウ(様々なテーマで年間8回程度開催)
34	広島県	ア(6)、イ(3)、ウ、オ(1)、カ(20)、ク ○広島県域情報ネットワーク研修(4月)1回 ○初任者研修(5月~6月)4回 ○専門研修(9月~10月)2回 ○管理職研修(10月)1回
35	山口県	イ(2)、ウ、ク 新任職員向け基礎研修(年1回、2日程度) 中級職員向け専門研修(年1回、3日程度)
36	徳島県	ア(2)、イ(1)、ウ、エ(7)、オ、ク ウ(徳島県公共図書館協議会による研修会及び図書館大会) オ(郵送での一斉発送はほぼなし。 ネットワーク図書館、インターネット、協力車(一部宅配)での送付)

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

37	香川県	イ(2)、ウ、エ(4)、オ(4) 香川県立図書館・香川県図書館協会が主催し実施する香川県図書館職員研修会(初任者研修)及び(専門研修)、香川県図書館大会
38	愛媛県	イ(1)、ウ、オ(24)、ク 県立図書館が事務局の県図書館協会研修部会による図書館職員研修会を年2回実施。
39	高知県	ア(60)、イ(2)、ウ、エ(12)、オ(20)、ク ウ・図書館サービス研修(基礎・中級・上級) 年8回 ・市町村図書館職員等ブロック別研修会(共催) 3ブロック×2回 年6回)
40	福岡県	ウ、ク、ケ ウ:福岡県公共図書館等職員研修(初任者研修会、中堅職員研修、各種専門研修(レファレンス、郷土資料、子どもと読書)等 ケ:配送車による文書送付
41	佐賀県	ア(2)、イ(5)、ウ、カ、ク 佐賀県公共図書館職員研修会 年4回 ※この他に、佐賀県公共図書館協議会(県内の全公共図書館で組織)主催で職員研修会 年3回、レファレンス研修会 年6回、児童サービス研究会 年5回実施 ※佐賀県内の図書館間では、基本的に情報のやり取りはメールで行っています。
42	長崎県	ア(95)、イ(2)、ウ、ク 図書館実務研修会 ・開催回数:年4回 ・対象者:図書館経験3年未満、3年以上等の区分別
43	熊本県	ア(3年で1巡)、イ(1)、ウ、オ(1) ○図書館関係職員研修会(年2回):熊本県図書館連絡協議会事業 ○図書館関係職員等全体研修会(年1回):熊本県図書館活動振興協議会事業 ○地区別図書館関係職員等研修会(県北・県南各1回):熊本県図書館活動振興協議会事業 ○肥後っ子いきいき読書環境づくり事業(指導者養成講座)(年2回) ○学校図書館充実支援のための研修会(県北・県南各1回)
44	大分県	ア(1~2)、イ(2)、ウ、オ(10~20)、キ、ク ・公立図書館等職員研修会 年6回開催 ・児童サービス専門講座 年2回 H26~(3年の予定)
45	宮崎県	イ(1)、ウ、エ(3)、ケ ウ:・新任職員研修・障がい者サービス研修・レファレンス研修 ケ:・巡回車やまびこ号による町村図書館への配本 ・アドバイザー派遣事業(市町村立図書館の求めに応じて、県立図書館職員が講師となり、専門的な講義を行う) ・巡回展(年に2カ所の市町村立図書館にて、神話・に関するパネルの展示を行う)
46	鹿児島県	ア(25)、イ(2)、ウ、ク 公共図書館・学校等(幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)図書館講座、親子読書研修会、鹿児島県図書館大会等
47	沖縄県	イ(4)、ウ、エ(12)、オ、ク ◎公立図書館職員研修(年1回) H26 クレーム対応基礎力向上講座 H27 図書館を核とした文化的な地域づくり ◎図書館セミナー(年1回) H26 読書の質向上のための児童サービスのあり方 H27 書評合戦(ビブリオバトル) ◎子どもの読書週間 お話会&講演会 H26 読み聞かせのポイント、教えます! H27 読み聞かせスキルアップ研修会(いつもの読み聞かせに一工夫) ○その他、沖縄県図書館協会事務局として年2回及び公共図書館連絡協議会事務局として年3回研修会等実施。

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問2
		問1でキ又はクが含まれる回答をされた館にお尋ねします。 それはどのような形態のものですか？ ア. Facebook又は、これに類するもの (タイムライン等で記事や写真投稿ができ、コメントも受けられるもの) イ. mixi又は、これに類するもの (日記的なものを投稿できイベントやトピック等をカテゴリ化して利用可能なもの) ウ. Twitter又は、これに類するもの (主にテキスト情報を発信可能なもの。チャット風なものも含む) エ. 掲示板又は、これに類するもの (トピックを掲示してそのトピックに対し、コメントを残せる形のもの) オ. 独自Webサイト (都道府県立図書館が管理者となって情報等を個別にアップロードするもの) カ. ア～オの複数の機能を使用 キ. その他
1	北海道	カ 専用サイト(北海道図書館ポータル)を運用し、エ、オの機能を併用している。
2	青森県	カ
3	岩手県	オ
4	宮城県	キ グループウェア(サイボウズ)
5	秋田県	カ エとオを併用している。
6	山形県	
7	福島県	
8	茨城県	カ 独自webサイトに掲示板機能を備え、また、横断検索と相互貸借の申し込みも出来るシステムが備わっています。
9	栃木県	オ
10	群馬県	エ
11	埼玉県	カ エ:レファレンス掲示板 オ:協力ウェブサイト(sainet)
12	千葉県	キ 図書館ポータルという名称で運用しているページで、図書館用に各種目録を検索できるほか、メールレファレンス・問い合わせの窓口にもなっている。 調査、統計、様式類、研修会資料等を市町村立図書館と共有している。 他に、県立図書館から一方的に発信する『お知らせ』、市町村間でもメッセージを送りあえる『参加館間メッセージ』、県立図書館に資料の購入を依頼する『購入リクエスト』(リクエストした館と県立図書館しか見られない)、横断検索等で見当たらない資料を参加館に問い合わせる『探しています』(全参加館が見られ、コメントも書き込める)という複数の掲示板機能もある。
13	東京都	オ 図書館専用サイトの中に、情報共有のための掲示板も設置している。
14	神奈川県	カ エおよびオの機能を使用
15	新潟県	エ
16	富山県	オ
17	石川県	キ 石川県内公共図書館(一部大学図書館等を含む)がID、パスワードでログインして利用するHP(「Library Net いしかわ」)を石川県立図書館が開設している。このHPでは県内相互貸借依頼や、掲示板、簡易メール等により情報交流等ができる。
18	福井県	オ
19	山梨県	

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

		オ
20	長野県	ア. Facebook 県立図書館職員が県内の市町村図書館・公民館図書室を訪問して、その館の様子や取組事例、職員の方などを紹介している。 (非公開ではなく、どなたでも見られるオープンなページなので、設問の趣旨とは少し異なりますが、市町村図書館等への情報発信・交流も意図しているため、記載させていただきました。)
21	岐阜県	オ 相互貸借申込用サイト。ID・パスワード必要。H27年12月から市町図書館間の相互貸借申込も開始予定。
22	静岡県	カ
23	愛知県	オ エの掲示板又は、これに類するものも含まれます。
24	三重県	オ
25	滋賀県	オ
26	京都府	オ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」のメッセージシステムによる府立図書館を含む各館からの情報発信
27	大阪府	オ
28	兵庫県	
29	奈良県	
30	和歌山県	
31	鳥取県	
32	島根県	エ
33	岡山県	オ
34	広島県	オ
35	山口県	キ グループウェア(伝言、掲示板、ファイル共有機能、相互貸借の依頼・管理等の機能がある。)
36	徳島県	オ
37	香川県	
38	愛媛県	オ
39	高知県	エ ・高知県図書館協会掲示板(会員専用、要ID/PW)
40	福岡県	オ
41	佐賀県	オ 佐賀県横断検索システムの中に、次の機能がある。 ・お知らせ(各館の蔵書点検期間を掲載) ・「メッセージ」(図書館から各図書館に送信簡易テキストメール機能) ・「Q&A」(県立図書館へのレファレンス依頼機能) ・「リクエスト」(県立図書館への本の購入リクエスト機能) ・「図書館情報一覧」(図書館の連絡先、雑誌貸出の可否など表示) ・「佐賀県からのお知らせ」(PDFの操作マニュアルなど掲載)
42	長崎県	オ
43	熊本県	
44	大分県	エ 問1のク 公立図書館専用サイトにあたる、OLIB(オリーブ:大分県図書館情報ネットワーク)の中に、掲示板機能がある。
45	宮崎県	
46	鹿児島県	オ
47	沖縄県	エ

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問3
		問1でキ又はクが含まれる回答をされた館にお尋ねします。 そのコミュニティーサイトではどのようなことが可能ですか？ 当てはまるものを全て選択してください。
		ア. イベント・休館日のお知らせの掲示(講座、講演、蔵書点検期間の休みなど) イ. アンケート(結果の掲示ではなく、アンケートそのものや簡単な聞き取り調査) ウ. 調査結果の掲示(アンケート結果の掲示のみの場合はこちらを選択してください) エ. レファレンス協力 オ. 資料の収集に関する掲示 (「〇〇を集めています」(寄贈のお願い)、「除籍資料リスト」、受け入れなかった 図書のリストなど) カ. 業務に関する質問・回答 キ. 資料・様式等のダウンロード ク. MARCのダウンロード(例えば地域資料のMARC) ケ. その他
1	北海道	ア、ウ、エ、オ、カ、キ、ク 専用サイト(北海道図書館ポータル)には、問1ーカのような一斉送信も可能となっている。
2	青森県	ア、ウ、キ
3	岩手県	ア、オ、カ、キ
4	宮城県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク
5	秋田県	ア、ウ、キ、ク
6	山形県	
7	福島県	
8	茨城県	ア、エ、オ、キ
9	栃木県	ア、ウ、オ、キ ウは、PDF等での掲示であれば可能。 オは、現在掲載していないが、掲載することは可能。 エは、専用サイト内ではなく、一般公開サイト上の申込フォームを使用している。 カは、メール等で受け付けているが、サイト上で公開はしていない。
10	群馬県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ クは掲示板とは別の機能で提供
11	埼玉県	ア、ウ、エ、オ、キ
12	千葉県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ
13	東京都	ア、ウ、エ、オ、キ
14	神奈川県	ア、ウ、エ、オ、カ、キ、ケ 相互貸借システムのページに次の項目がある(要ログイン)。 ・掲示板(ア、オ、カ) ・WANTED(エ、オ、カ) ・こあ(ア、エ、ケ:各館の特徴的な活動等についての報告) ・図書館員のページ(ア、ウ、キ、ケ:業務に関する注意事項)
15	新潟県	ア、ケ (ケ)相互貸借システム、各館webOPAC等のシステム運行状況のお知らせ
16	富山県	ア、イ、ウ、エ、カ、キ、ク
17	石川県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ ケ…検索、相互貸借依頼等
18	福井県	ア、キ
19	山梨県	
20	長野県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ 上記内容は機能としては可能だが、実際に行っているのは専ら研修会のお知らせや各種調査の依頼など。
21	岐阜県	ア、キ
22	静岡県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ ・研修の出欠確認
23	愛知県	ア、ウ、エ、オ、キ
24	三重県	ア、イ、ウ、エ、キ、ク

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

25	滋賀県	ア、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ (その他) 出版書誌情報提供(日版マーク全点) 県立図書館に対する協力貸出依頼・所蔵館調査依頼 県立図書館から県内市町立図書館への貸借依頼 県内市町立図書館間の相互貸借 県内市町立図書館への所蔵館調査 滋賀県雑誌新聞総合目録の管理 掲示板 メール(インスタントメッセージ的なもの)
26	京都府	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」のメッセージシステムにはファイル添付機能がないため、アンケート等は簡易なものに限られる。(改良予定あり) なお、府立図書館が実施した調査の結果等は独自WEBサイト上にアップロードする場合もある。
27	大阪府	ア、ウ、エ、オ、カ、キ エ「レファレンス協力」は府立図書館に依頼するもののみ可能。 カ「業務に関する質問・回答」はQ・A集という形で掲載。 キ「資料・様式等のダウンロード」は府立図書館の様式のみ可能。
28	兵庫県	
29	奈良県	
30	和歌山県	
31	鳥取県	
32	島根県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、ク
33	岡山県	ア、ウ、オ、カ、キ
34	広島県	ア、エ、カ
35	山口県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ、ク、ケ レファレンス事例の登録・共有機能
36	徳島県	ア、イ、エ、オ、カ
37	香川県	
38	愛媛県	キ、ケ 図書館関連の情報提供、研修報告など
39	高知県	ア、カ 投稿内容に制限はないため、イ～オも可能だが、活用実績はなし
40	福岡県	ア、イ、エ、オ、カ、キ、ク
41	佐賀県	ア～キ、ケ 問2に記載した機能が使用できる。 ア:「メッセージ」 イ:「メッセージ」 ウ:「メッセージ」 エ:「Q&A」 オ:「お知らせ」「佐賀県からのお知らせ」 カ:「メッセージ」「お知らせ」「佐賀県からのお知らせ」 キ:「佐賀県からのお知らせ」 ケ:「リクエスト」
42	長崎県	ア、イ、ウ、エ、オ、キ
43	熊本県	
44	大分県	ア、イ、ウ、エ、オ、カ、キ 上述のOLIBは、公立図書館だけが利用できるシステムだったが、協力貸出の対象が県立学校、小中学校、大学…と拡大したことに伴い、現在では学校も利用している。掲示板は館種で別れていないため、実質的に従来から利用している公立図書館が利用している。
45	宮崎県	
46	鹿児島県	ア
47	沖縄県	ア、イ、ウ、カ、キ、ク

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問4	問5
		問1でキ又はクが含まれる回答をされた館にお尋ねします。 そのコミュニティーサイトの市町村立図書館職員の利用状況はいかがですか？ (担当者様の印象で結構です)	市町村立図書館間での情報発信・情報交換はどのようにしていますか？
		ア. 都道府県立図書館が情報をアップロードするので、市町村立図書館からは閲覧のみ イ. 市町村立図書館からも情報発信可能で想定より活発な情報交換がされている ウ. 市町村立図書館からも情報発信可能で想定内の情報交換はされている エ. 市町村立図書館からも情報発信可能であるが思ったように活用されていない	ア. 各図書館で行っている イ. 都道府県立図書館を介して行っている(各種サイトやツールを含む) ウ. その他
1	北海道	ウ	ア、イ アとイの併用となっている。
2	青森県	ウ	ア
3	岩手県	エ	ア、イ
4	宮城県	ウ	イ
5	秋田県	ア、エ	イ
6	山形県		ア、イ イについて 市町村立図書館から県内全館にお知らせしてくださいと依頼がある場合がある。
7	福島県		ア
8	茨城県	エ	ア
9	栃木県	ア	ア
10	群馬県	ウ	ア
11	埼玉県	ア	ア、イ
12	千葉県	エ	ア
13	東京都	ウ	ア、イ
14	神奈川県	ウ	ウ 県立図書館の運営するサイトや会議、協力車での巡回を通して行うほか、地域によっては近隣の市町村同士で協力会議等を運営している。
15	新潟県	エ	ア、イ
16	富山県	ウ	イ
17	石川県	エ	ア、イ 市町立図書館間でも行い、「Library Net いしかわ」を介しても行っている。
18	福井県	エ	ウ
19	山梨県		ア
20	長野県	ア	ア
21	岐阜県	ア	ア 県図書館WEBサイトのトップページに「県内市町図書館のお知らせ」欄がある。各図書館から情報を受けて掲載、リンクをはっている。 (県公共図書館協議会として、県図書館にパンフレット棚を設置。市町図書館の広報紙などを置いている)

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

22	静岡県	ウ	イ
23	愛知県	エ	ウ わからない
24	三重県	ウ	イ
25	滋賀県	ウ	イ
26	京都府	イ	ア、イ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」のメッセージシステムは市町村立図書館間でのメッセージ送信も可能。
27	大阪府	ア	ア、イ 府立図書館が運営しているメーリングリストによる情報発信や、府立図書館の協力車による文書送付などされているが、独自に市町村図書館間で情報交換を行っているところもある。
28	兵庫県		ア
29	奈良県		ア、ウ ウは、問1のオ、カに同じ オ：県内協力車の代わりに週1回宅配による資料搬送を行っているものに便乗させての発送 カ：図書館だけでなく公民館図書室等も参加している「奈良県図書館協会公共図書館部会」のメーリングリストを活用
30	和歌山県		ア
31	鳥取県		ア
32	島根県	エ	ア
33	岡山県	ア	ア
34	広島県	エ	ア
35	山口県	ウ	イ
36	徳島県	ウ	ア、イ
37	香川県		ア
38	愛媛県	エ	ア
39	高知県	エ	イ
40	福岡県	イ	イ
41	佐賀県	エ	未回答
42	長崎県	ウ	ア
43	熊本県		ア
44	大分県	ウ	イ ・OLIB掲示板の利用 ・紙ベースの図書館だより、行事チラシなどは、県立が運営している配送便により図書館間で交換している。
45	宮崎県		ア
46	鹿児島県	ウ	ア、イ
47	沖縄県	ウ	ア

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問6	問7
		職員研修の一環として長期(1か月以上)の 出向等を行っていますか？ ア. 県立図書館と市町村立図書館で相互 に行っている(期間) イ. 県立図書館で市町村立図書館職員を 受け入れている(期間) ウ. 県立図書館から市町村立図書館へ 職員を派遣している(期間) ※新館開館時のアドバイザーの出向を除く エ. 市町村立図書館間で行っている (期間) オ. 長期的なものはない	図書館職員の人材バンク的な情報の集積を 行っていますか？
1	北海道	オ	行っていない
2	青森県	オ	行っていない
3	岩手県	オ	講師リストの作成
4	宮城県	オ	行っていない
5	秋田県	ア(1年間)	制度として定まってはいるが、訪問や会議 での情報交換を通じて情報収集を行っている。
6	山形県	オ	行っていない
7	福島県	オ	行っていない
8	茨城県	オ	行っていない
9	栃木県	オ ※エについては、県立で把握していない	行っていない
10	群馬県	オ	行っていない
11	埼玉県	オ	講師リストの作成
12	千葉県	オ	行っていない
13	東京都	イ(3か月)	未記入
14	神奈川県	ア(都度相談)	行っていない
15	新潟県	オ	行っていない
16	富山県	オ	行っていない
17	石川県	オ	行っていない
18	福井県	オ	行っていない
19	山梨県	オ	行っていない
20	長野県	オ	行っていない
21	岐阜県	オ	行っていない

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

22	静岡県	オ	・図書館専用サイト上に職員募集や採用情報の掲示板有り。 ・当館メールマガジンにおいても、県内市町立図書館職員募集や採用情報の提供を行っている。
23	愛知県	ウ(2~3年)	行っていない
24	三重県	オ	行っていない
25	滋賀県	ア 2年間 ※近年実施実績無し	行っていない
26	京都府	オ	行っていない
27	大阪府	オ	行っていない
28	兵庫県	オ	行っていない
29	奈良県	未回答	行っていない
30	和歌山県	オ	行っていない
31	鳥取県	オ 近年は実施していないが、事例あり。	行っていない
32	島根県	オ	行っていない
33	岡山県	ア、イ ア(1年間) イ(市町村の希望に対応。最近では5日間程度の事例がある。)	講師派遣制度。市町村図書館等の研修会講師として県立図書館職員を派遣。対応できるテーマをメニュー化している。
34	広島県	オ	行っていない
35	山口県	オ	行っていない
36	徳島県	オ	未記入
37	香川県	オ	行っていない
38	愛媛県	オ	行っていない
39	高知県	オ	行っていない
40	福岡県	オ	行っていない
41	佐賀県	オ 職員研修の一環として、出向等を行っていません。	行っていない
42	長崎県	オ	行っていない
43	熊本県	オ	行っていない
44	大分県	オ	行っていない
45	宮崎県	オ	行っていない
46	鹿児島県	オ	行っていない
47	沖縄県	オ	行っていない

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問8
		その他、都道府県立図書館と市町村立図書館間で人的な交流を行っている工夫等があれば教えてください。
1	北海道	特になし
2	青森県	特になし
3	岩手県	1 県立図書館職員が県内全市町村の図書館を訪問し、支援ニーズの把握や運営について助言等を行っている。 2 県内の公立図書館が抱える課題等について検討し、その結果を地域の図書館が共有し活用していくことを目的に、市町村立図書館職員と共同で調査研究事業を行い、レファレンス事例集や講師リスト等の作成及び発行を行っている。
4	宮城県	人的交流なし
5	秋田県	集合型研修で必ずグループ別の情報交換の時間を設けている。
6	山形県	・市町村立図書館のイベントへの参加(出張県立図書館) ・県内の図書館(室)との連携企画の開催(去年は貸出ゼロ展示・今年は山形県図書館大賞) ・こまめな情報発信と情報収集 市町村図書館からのイベントの情報や展示の写真をもらい、市町村図書館・図書室からのお知らせコーナーや県立図書館Facebookで発信。巡回の際の取材や職員が個人的にイベントに参加して得た情報や写真を、県立図書館のFacebookに投稿してPR。(ページ内に各市町村立図書館のアルバムも作っている。)) Google+に職員が訪問した県外図書館の写真やレポートを掲載し、情報提供もしている。 ・市町村図書館職員の県立図書館見学の受け入れ(県立主催研修後の時間、各館の職員研修の一環で来られる場合も) ・職員研修の後に講師を交えた懇親会を開催し交流の場をつくる。 ・一番は相談事にいつでもの姿勢(とにかく何でも聞いて答える。わからなければ調べて答える)当たり前だけど大事。(まだ十分にできていませんが、いつでも頼れる図書館でありたいと思います。)
7	福島県	特になし
8	茨城県	特になし
9	栃木県	未記入
10	群馬県	特になし
11	埼玉県	特になし
12	千葉県	未記入
13	東京都	未記入
14	神奈川県	特になし
15	新潟県	未記入
16	富山県	富山県図書館協会が主催する研修会や公共図書館部会委員会活動を通して、交流を深める機会を作っている。
17	石川県	県内市町立図書館を10コースに分けて、年に1度石川県立図書館職員が県内市町立図書館を巡回し、情報収集・意見交換をして交流している。
18	福井県	未記入
19	山梨県	・研修会等への講師派遣 ・毎年作成している「こどもにすすめたい本」の編集に、編集委員として市町村各館が参加している。
20	長野県	未記入
21	岐阜県	過去に市立図書館からの依頼を受けて派遣したことはある。

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

22	静岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・市町立図書館運営の支援 協力車で訪問した際や電話等で受けた市町立図書館からの問い合わせに対して、図書館活動の振興の面から様々な助言や情報提供を行っている。1年間の相談と調査結果は「運営相談一覧」にまとめ、市町立図書館等に配布している。 ・協力車の定期運行による資料・情報の提供等 市町立図書館等への協力車の定期運行を実施し、情報交換及び収集、図書館運営に関連する資料の提供、事務連絡等を行い、各館との連携を図っている。(月に1度の定期運行8コースと、年に1度の分館・地域館訪問及び宅配による資料の搬送。) ・参考資料・二次資料の作成と提供 「図書館協力ハンドブックPLUM2014」、「静岡県図書館情報メールマガジン」の発行
23	愛知県	特になし
24	三重県	職員の相互派遣(数日から1週間程度の短期)を行っている。
25	滋賀県	特になし
26	京都府	特になし
27	大阪府	未記入
28	兵庫県	特になし
29	奈良県	特になし
30	和歌山県	未記入
31	鳥取県	未記入
32	島根県	特になし
33	岡山県	市町村図書館等の職員の資質向上の観点から実施している。
34	広島県	特になし
35	山口県	特になし
36	徳島県	未記入
37	香川県	特になし
38	愛媛県	特になし
39	高知県	県内を3ブロックに分け、ブロックごとに市町村支援担当職員を1名配置して、きめ細かな交流・支援ができるようにしている(H27～)
40	福岡県	特になし
41	佐賀県	特になし
42	長崎県	協力車に県立図書館職員が同乗して市町立図書館を訪問する。
43	熊本県	特になし
44	大分県	<ul style="list-style-type: none"> 県内公立図書館実務担当者会議を年1回開催している。 これとは別に、今年度郷土資料をテーマとした実務担当者会議を試行予定。
45	宮崎県	特になし
46	鹿児島県	特になし
47	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> 村立図書館が開館した際には、県立図書館で村立図書館職員を受入れ、サービス関係実習を行った。

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

番号	都道府県名	問9
		都道府県立図書館と市町村立図書館間での人的な交流に関して課題や問題点などあれば教えてください。
1	北海道	特になし
2	青森県	過去に県立図書館に勤務していた職員が、県庁の市町村支援課に異動し、市町村支援課付けで市町村立図書館に長期に派遣されていたことがあったが、県立図書館職員の人数的、時間的、経費的にも余裕がなく、当館独自には実施が困難な状況である。
3	岩手県	未記入
4	宮城県	特になし
5	秋田県	県立・市町村間の交流に偏りがち。市町村立図書館同士の交流をより盛んにし、全県的な図書館活性化の気運に繋げていくことが必要である。
6	山形県	現在の情報発信および情報交換については、各館と個別にメールや電話でのやりとりをしており、非効率である。(かなりの労力が必要だが、人手も不足している。) 来年度のシステム更新に合わせて市町村図書館専用サイトを作り、一斉に情報交換できる仕組みを作りたいと考えているが、予算不足でシステム構築の中にも含むことができない可能性が高い。無料のSNSやサイト等で情報交換をする仕組みを作っている県があればお話を伺いたい。(セキュリティの問題等)
7	福島県	特になし
8	茨城県	特になし
9	栃木県	未記入
10	群馬県	人材交流については行っていない。
11	埼玉県	特になし
12	千葉県	未記入
13	東京都	区市町村立図書館で、指定管理や委託の導入が拡大していること
14	神奈川県	職員派遣・受入研修の制度はあるが、業務の多忙化や市町村立図書館の指定管理・委託職員の増加によって、実際には人的交流が難しくなっている(短期も含め、平成22年度以降の職員派遣・受入研修の実績なし)。現在実施している、協力車での司書巡回や研修による支援をより有効に行う方策を考える必要がある
15	新潟県	未記入
16	富山県	図書館で働く職員の採用形態や勤務形態の違いにより、交流を難しくしている部分がある。
17	石川県	市町立図書館の職員の異動が多く、継続的な関係を築きにくい。
18	福井県	当館では、図書館訪問や事務連絡会議を年1回開催、さらに今年度は相互貸借担当者会を開催したが、各市町立図書館の現状を把握し、各館職員との人的つながりを強めていきたいと考えている。
19	山梨県	・市町村図書館の職員は非正規職員が多く、長期の出向を実施することや研修に参加することが困難な状況にある。 ・また、上記のような雇用形態のため、雇用期間が短く、各種連絡事項や約束事等が単年度の情報共有に止まり、次年度に引き継がれない。
20	長野県	現在は全く行っていませんが、双方の益につながると思われるため、実現できるよう取り組んでいきたいと考えています。
21	岐阜県	人員削減で余裕がなく、新任職員を育成する傍ら中堅職員を他館に出すのは現実として難しい。
22	静岡県	未記入
23	愛知県	交流にあてる人員的配置がされていない
24	三重県	雇用形態によって、長期的な視点で人的に交流できない場合がある。
25	滋賀県	・平成18年度に県教委、市町教委間の司書の交流研修制度を設け、平成23年度まで、司書の人事交流を実施した(2年間ずつ、全5自治体)。平成24年度以降は、実施ができていない。また、市町立間でも交流研修を行いたいという声は以前からあるが、実現していない。
26	京都府	特になし
27	大阪府	正規職員の減少
28	兵庫県	特になし

都道府県内図書館間の情報発信及び情報交換に関する調査

29	奈良県	特になし
30	和歌山県	予算と時間の不足
31	鳥取県	未記入
32	島根県	・県立図書館の人員体制が十分でない ・市町村立図書館の人員体制が十分でない(ほとんどが非正規職員の配置) ・島根県は東西に長く、場合によっては住居変更が必要となる
33	岡山県	交流に対応できる人材の不足から、市町村の要望にすべて応えられていない。(員数及び経験年数等)
34	広島県	特になし
35	山口県	平成22年度に県内市町立図書館を巡回していた移動図書館車を廃止し、相互貸借資料等の搬送を業務委託するなど、職員が市町立図書館へ出向く機会が減ったこともあり、県内図書館職員の人的なつながりが希薄になってきていると感じる。グループウェア等を活用して補完したいと考えているが、事務的なやり取りは定着したものの、掲示板等による積極的な情報交換が頻繁に行われている状況となっているとまではいいがたい。
36	徳島県	未記入
37	香川県	市町立図書館には、職員が少人数の館もあり、会議や研修会への出席が難しい場合がある。
38	愛媛県	特になし
39	高知県	勤務体制、休館日の不一致、県域が広く移動に時間がかかる等の理由から、全市町村の職員が交流する機会を持つことが難しい
40	福岡県	特になし
41	佐賀県	特になし
42	長崎県	協力車の巡回時、各図書館で滞在できる時間が短い。
43	熊本県	特になし
44	大分県	未記入
45	宮崎県	人事交流の制度がない。
46	鹿児島県	特になし
47	沖縄県	未記入